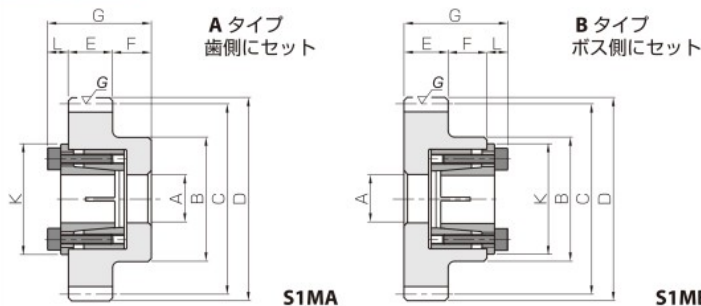


Fシリーズ



Fシリーズは**カタログ記号+F+穴径+タイプ**にてご注文ください。

Aタイプのみ
A・B両タイプ有り

軸穴径 A	ご注文数 1～4個のFシリーズ単価 (円)														
カタログ記号	15	16	17	18	19	20	22	25	28	30	32	35	40	45	50
SSG2-25 F 穴径 タイプ	12,090	12,350	12,810												
SSG2-26 F 穴径 タイプ	12,350	12,610	13,070	13,220	13,220										
SSG2-27 F 穴径 タイプ	12,390	12,650	13,110	13,260	13,260										
SSG2-28 F 穴径 タイプ	12,570	12,830	13,290	13,440	13,440										
SSG2-29 F 穴径 タイプ	12,610	12,870	13,330	13,480	13,480										
SSG2-30 F 穴径 タイプ				13,590	13,590										
SSG2-32 F 穴径 タイプ				13,780	13,780	14,020									
SSG2-34 F 穴径 タイプ				14,150	14,150	14,390									
SSG2-35 F 穴径 タイプ				14,370	14,370	14,610									
SSG2-36 F 穴径 タイプ				14,430	14,430	14,670	14,820	15,770							
SSG2-38 F 穴径 タイプ				14,840	14,840	15,080	15,230	16,180							
SSG2-40 F 穴径 タイプ						15,740	15,890	16,840	17,060	17,290	17,440				
SSG2-42 F 穴径 タイプ						15,940	16,090	17,040	17,260	17,490	17,640				
SSG2-44 F 穴径 タイプ						16,370	16,510	17,460	17,680	17,910	18,060				
SSG2-45 F 穴径 タイプ						16,590	16,730	17,680	17,900	18,130	18,280				
SSG2-48 F 穴径 タイプ						17,290	17,440	18,380	18,600	18,830	18,980				
SSG2-50 F 穴径 タイプ								18,680	18,900	19,130	19,280				
SSG2-55 F 穴径 タイプ								19,570	19,800	20,020	20,170				
SSG2-56 F 穴径 タイプ								19,760	19,990	20,210	20,360				
SSG2-60 F 穴径 タイプ								20,710	20,930	21,150	21,300	22,060			
SSG2-64 F 穴径 タイプ								21,750	21,970	22,190	22,340	23,110			
SSG2-70 F 穴径 タイプ								22,960	23,180	23,410	23,560	24,320	25,070		
SSG2-75 F 穴径 タイプ								24,500	24,730	24,950	25,100	25,860	26,620		
SSG2-80 F 穴径 タイプ								25,370	25,600	25,820	25,970	26,730	27,490	27,940	29,010
SSG2-90 F 穴径 タイプ								28,280	28,500	28,730	28,880	29,640	30,400	30,840	31,910
SSG2-100 F 穴径 タイプ								31,460	31,680	31,900	32,050	32,820	33,570	34,020	35,090

ご注文数 5～20 個までの単価は巻末の価格表又は Web をご覧ください。

- 〔Fシリーズの注意〕 ①受注生産品のため、受注後**実働2日以内**（受注日除く）で**メーカー完成**となります。
 ②**対応数は1～20個**です。20個を超える場合は、別途見積りとさせていただきます。
 ③締結部品と歯車の追加工部は黒染をしていません。

■取付け方法と注意事項

- ①軸径の推奨公差はh7です。限度はh8で、振れを少なくしたい場合はh6を推奨します。
また、軸径の表面粗さは1.6aを基準としてください
- ②締結部の穴と軸表面のゴミ、汚れ、油分はシンナー等で綺麗に拭き取り、作動油 #68 を軽く塗布してください。なお、モリブデン系油、添加剤入り油の塗布は、締結トルクの低下やスリップの原因になるためお避けください。
- ③軸への取付けは、プッシュのツバを歯車に密着させながら軸に完全に通してから締結してください。また、取外しができなくなるため、歯車の背面側には1mm以上の隙間が必要です。(図1)
- ④ボルトの締め付け方法は、対角線上にトルクレンチで締めて行きます。
最初は規定トルクの1/4で締め、次に規定トルクの1/2で締めてから最後に規定トルクで締め付けます。軸に入らずに締め付けたり、ボルトを抜きタップ側に入れて締め付けしないでください。(図2)
- ⑤軸にキー溝がある場合、締結部の接触面積が減少することから15～20%伝達力がダウンします。

■取外し方法と注意事項

- ①動力源（電源）を切り、歯車に負荷が掛かっていないこと、及び落下などの危険がないことを確認してください。
- ②取り外したボルトを全ての抜きタップに挿入し、対角線の順に均等な力で徐々に締め込むと外れます。
- ③締結ボルトの再使用時は座面およびネジ面が荒れることで締結力が低下するため、同サイズの新品ボルトのご使用を推奨します。

